

社団法人 日本経営工学会
平成20年度秋季研究大会開催のご案内

会 長 松井 正之

大会担当理事 飯島 正樹 組 織 委 員 長 長 沢 啓 行
大会委員長 八木 英一郎 チュートリアル企画 能 勢 豊 一

来る10月17日(金)から19日(日)の3日間にわたり、平成20年度秋季研究大会を大阪府立大学において開催いたします。今回は「グローバルスタンダードに向けた世界戦略」というテーマで行います。また、大会期間中に「経営工学100年周期記念行事」も行いますので、万障お繰り合わせの上ご参加下さいますようお願い申し上げます。

参加される方は、参加申込の手続きを早めにすまされますようお願い申し上げます。

1. 大会テーマ 「グローバルスタンダードに向けた世界戦略」
2. 開催日程 平成20年10月17日(金) 工場見学・交流会
平成20年10月18日(土) 特別講演, チュートリアル, 研究発表, 委員会
ネットワーキング
平成20年10月19日(日) 研究発表, 委員会
3. 開催場所 大阪府立大学中百舌鳥キャンパスB3棟(総合教育研究棟)
〒599-8531 大阪府堺市学園町1-1

4. 特別企画

(1) 経営工学100年周期記念行事「工場見学・交流会」

日 時：10月17日(金)午後2時30分～5時30分(午後2時20分工場正門前集合)

場 所：ダイキン工業株式会社 堺製作所 金岡工場

〒591-8511 堺市北区金岡町 1304 (TEL:072-252-1151 総務課)

地図 <http://www.daikin.co.jp/company/kyoten/map/kanaoka.html>

概 要：金岡工場を約1時間半見学後、技術者からの問題提起と討論の場をもちます。ダイキン工業は地域最寄化生産を軸とした生産戦略をとっており、日本の工場(金岡工場、滋賀工場)をマザー工場として、グローバル展開しています。しかし、国籍の違い、文化の違いなどで苦労しており、その生々しい現状をお話し頂き、討論の中で解決の方途を探っていければと考えています。

申 込：大会参加者および会員限定で、先着40名まで(9月1日よりメール受付開始)。

参加希望の方は、メールにて ng@eis.osakafu-u.ac.jp (関西支部長：長沢啓行) まで、件名に「工場見学申込」と明記し、本文には「会員の種別、氏名、所属、携帯番号」を記入ご連絡下さい。(海外同業関係者のご参加はお断りする場合があります)。

(2) 特別講演会

日 時：10月18日(土)午後1時10分～2時10分

演 題：「グローバルスタンダードに向けたダイキン工業の世界戦略」

講 師：ダイキン工業(株) 取締役兼常務執行役員 空調生産本部長 萩原 茂喜 氏

概 要：ダイキングループでは、環境問題への対応を経営の最優先課題と捉え、2010年までの戦略経営計画「FUSION10」を策定し、積極的な地球環境問題への貢献と企業の成長を両立する戦略テーマを実行・推進しておられます。

本講演では、ダイキン工業がたどってきた技術開発、提携・連携戦略の歴史を踏まえ、

環境技術の柱である「インバータ技術」と「ヒートポンプ技術」を軸に、ダイキン商品のグローバルスタンダード化に向けた戦略的な取組みをご紹介します。

■インバータ技術を軸とした取組み

省エネ対応であるインバータ空調機のグローバル普及に向け、「インバータ技術」を軸に、提携・連携を駆使したグローバル展開戦略について紹介。

■ヒートポンプ技術を軸とした取組み

エネルギー効率の高いヒートポンプ式暖房機の普及に向け、「ヒートポンプ技術」を軸に、暖房市場を攻略しグローバルスタンダード化するための戦略について紹介。

(3) 経営工学 100 年周期記念行事「チュートリアルセッション」

日 時：10月18日(土)午後2時30分～4時40分

場 所：大阪府立大学 B3棟 (総合教育研究棟)

テーマ：企業革新

1) 講演1 (午後2時30分～3時30分)

演 題：「科学・技術の世界から見た企業経営」

概 要：企業経営に必要な知識は、これまで経済学、商学、経営学、会計学など、関連する分野の学問が基盤となっていた。これらの知識は、いずれも経済活動に関する人間の長い歴史とビジネスの経験や、社会システムと法律などから得られたものである。一方、自然科学と技術の分野で得られた知見の中にも、企業経営に有用な知見が含まれる。ここでは、科学と技術の世界で得られた知識が、どのように経営に活用できるかについて私見を述べる。

講 師：同志社大学 インテリジェント情報工学科教授 知能情報研究センター長
三木光範 氏

2) 講演2 (午後3時40分～4時40分)

演 題：「パナソニック電工における R&D と新事業開発」

概 要：これまでの弊社の経営は国内依存型であり、会社業績と日本の GDP には高い相関関係があります。今後は住宅着工件数が減少傾向にあるなど、国内市場に大きな成長が期待できないことから、グローバルな成長戦略と経営革新戦略により、経営体質の変革を進めています。その中で成長戦略の一翼を担うのが技術戦略です。その基本的な考え方となるのが「技術立社」であり、研究開発の役割を、「新規商品※」を“タイムリー”に“永久”に出し続けること」と位置づけています。

本講演では「技術立社」実現に向けた弊社の研究開発マネジメント及び新規商品開発リーダーの育成についてご紹介いたします。

講 師：パナソニック電工株式会社 代表取締役副社長 社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会副会長 野村淳二 氏

注) チュートリアルセッションのみの参加は、会員・非会員共に無料ですが、大会委員会に e-mail で申し込んでください。 jima-mcc@yk.netlaputa.ne.jp 件名には「チュートリアルセッション申込」と明記し、本文には「住所、氏名、所属、メールアドレス」を記入ご連絡ください。

5. 参加申込 参加申込書 (郵便振込用紙表面) に必要事項 (会員種別, 参加費金額, 昼食 (18日、19日の弁当), 予稿集のみ購入部数, 所属, 氏名) をご記入の上お申込ください。なお、申込が締切期限に間に合わない場合は、大会当日に会場受付にて参加申込手続きをしてください (当日申込金額になります)。また、締切日近くに参加申込をされた方

は、振込票控え（コピー）を持参してください。なお、振込用紙は経営システム誌8月号に挟み込んでありますが、紛失された場合は、郵便局の窓口にある振込用紙に上記必要事項を記入して申込をしてください。

郵便振込先：00130-5-336677 日本経営工学会大会委員会

振込先の口座番号が新しくなりました。従前の振込用紙は使用できませんので、ご注意ください。

郵便振込みを原則としますが、銀行から送金する方は以下の口座とします。

三菱東京UFJ銀行吉祥寺支店 普通預金口座 2354472

日本経営工学会 代表 飯島正樹

参加申込は個人別をお願い致します。止むを得ず複数で一括申込をされる場合は13.の連絡先（飯島）へ内訳（所属、氏名、金額）をお知らせください。なお、これらの口座は大会関係の振込以外には利用できません。

事前申込期限：平成20年10月3日（金）までに手続きをしてください。

●非会員の方で発表される方および入会希望者は、先に入会手続きを済ませてから参加申込をしてください。入会手続きは学会ホームページの入会手続きのWeb入会フォームからオンライン入会申込ができます。（<http://www.jimanet.jp>）
入会のお問い合わせは下記をお願いします。

学会事務局：〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-4-19

担当：新城 TEL 03-5389-6379 FAX 03-3368-2822

E-mail：jima-post@bunken.co.jp

●参加費支出のための請求書が必要な方、予稿集を郵送して欲しい方は、13.の連絡先（飯島）へ、その旨お申し出ください。

6. **参加費** 参加費は下記の通りで、予稿集1冊が含まれます。口頭発表者、連名者は必ず参加費をお支払ください。賛助会員は1口について2名まで正会員と同様な扱いとなり、うち1名は研究発表会への参加が無料となります。賛助会員での参加の方は当日に受付まで申し出てください。それ以外の方は非会員の扱いになります。

会員種別	事前申込金額	当日申込金額
正・賛助会員	10,000円	11,000円
学生会員	5,000円	6,000円
非会員	12,000円	13,000円
納入方法	10月3日（金）迄	当日受付にて

7. **当日の受付** 両日とも開催時刻の30分前に受付を開始します。受付では事前申込、当日申込の区別に従い各受付で所属・氏名を申し出てネームカードおよび予稿集を受領してください。当日受付では参加費をお支払ください。また、発表者、司会者は、発表者・司会者の受付にて出欠確認のため、お名前をお申し出ください。
8. **ネットワーキング** 大会に参加される方は、どなたでも参加いただけます。是非お越しください。会場はB12棟（生協食堂ホール）です。
9. **昼食** 10月18日（土）及び19日（日）は予約により弁当の手配をいたします。参加申込時に申し込んでください。
弁当・・・飲み物付 1,000円、受け渡し場所は、当日受付でお知らせします。
10. **宿泊** 各自で宿泊施設を確保してください。早めにご予約をお願いいたします。
11. **駐車場** ご用意できませんので、公共交通機関をご利用ください。なお、お体の不自由な方

につきましては13.の連絡先にご相談ください。

12. 会場 大阪府立大学 中百舌鳥（なかもず）キャンパスB3棟（総合教育研究棟），会場の配置図は，大会委員会ホームページ「大会開催案内（最終）」及び予稿集に掲載します。

13. 連絡先 ☆大会前日までの連絡先

〒470-0195 愛知県日進市岩崎町阿良池12 愛知学院大学 経営学部

大会担当理事 飯島 正樹 e-mail iijima@dpc.agu.ac.jp

☆大会当日（10月18日（土），19日（日））の大阪府立大学の連絡先

TEL：072-252-1161(代)

14. 発表者の機器準備とテスト 持参したパソコンと会場に設置してあるプロジェクターを接続し，事前にテストして確認しておいてください。

15. 交通のご案内



● 南海高野線白鷺駅下車
南西へ約500m，徒歩約6分。

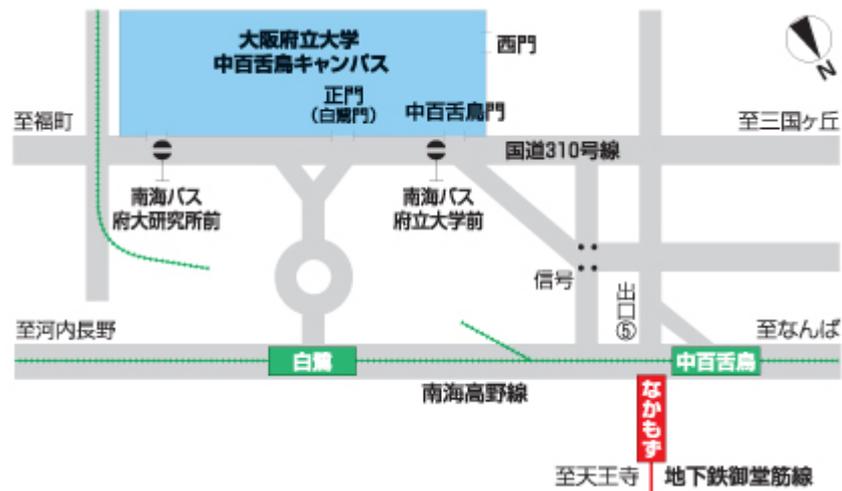
● 地下鉄御堂筋線なかもず駅
（5番出口）から南東へ約1000m，
徒歩約13分

● 南海高野線中百舌鳥駅下車
南東へ約1000m，徒歩約13分。

● 南海本線堺駅，JR阪和線三国ヶ丘
駅から南海バス（北野田駅前行31，32系統
約19分）に乗りし，府立大学前下車。

16. 大阪府立大学のご案内

1) キャンパス周辺図



2) キャンパス配置図

大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス

B 3 棟 (総合教育研究棟:会場)

B 1 2 棟 (ネットワーキング会場)

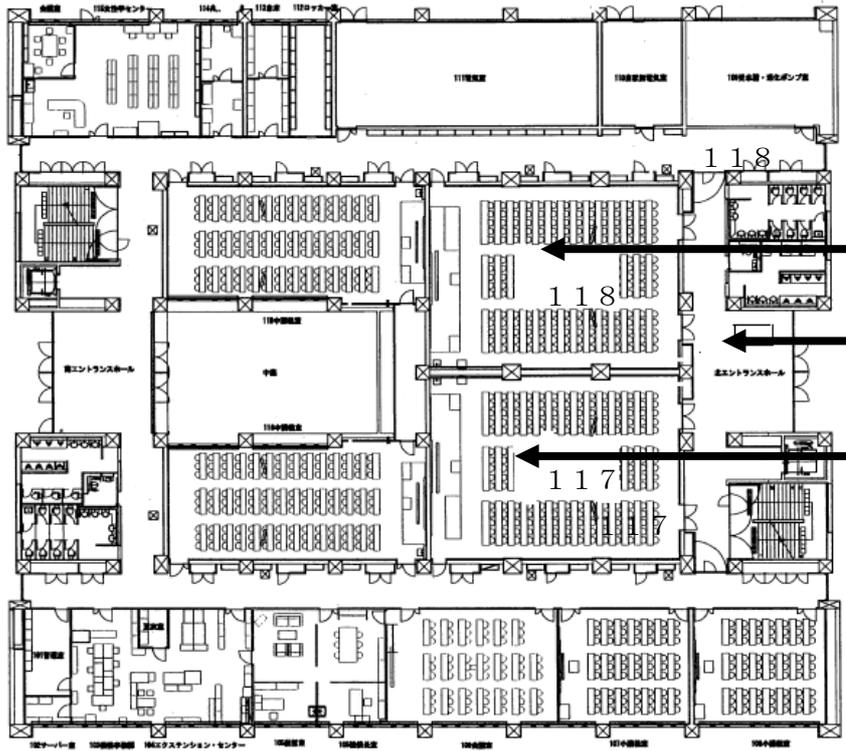


(白鷺門(正門)を入れて直進、約400m右手) 中百舌鳥門

<http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/index.html>

(3) 会場平面図

B 3 棟 1 階



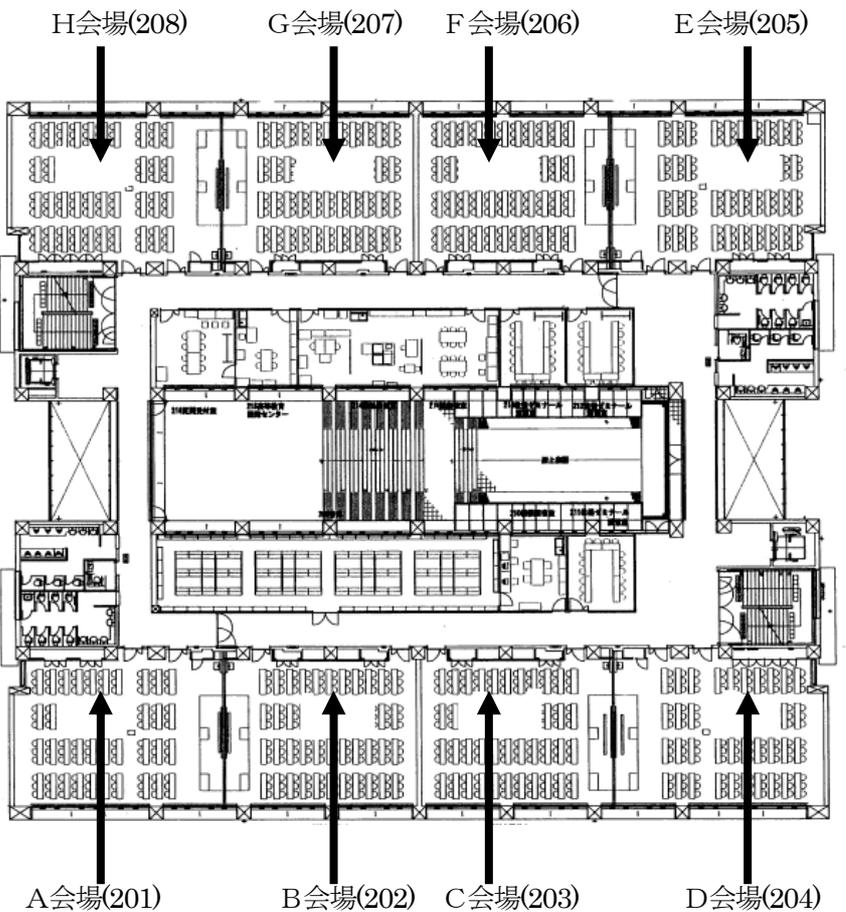
休憩室

受付

I 会場

- ・特別講演
- ・チュートリアル
- セッション

B 3 棟 2 階



H会場(208)

G会場(207)

F会場(206)

E会場(205)

A会場(201)

B会場(202)

C会場(203)

D会場(204)